



# ひろば

vol. 100

## ひととき

施設長 中島 聖恵

『一〇〇号を迎えて』

毎月、毎月発行を重ねている内に、とうとう百号を迎えるまでになりました。「ひろば」の発行は平成十四年二月五日が初回の発行です。ロータス桑野開設から一年三ヶ月目からのスタートです。最初、年三回から四回ぐらゐの発行を計画しておりました。ところが入居者の皆様が熱心で、次々素晴らしい歌（和歌）を投稿して下さるのです。歌には季語が入っています。遅らせると生き生きした歌を詠まれた想いが消えてしまいます。皆様の歌に背中を押され、毎月発行する事となった次第です。

「ひろば」は入居の皆様の人生の歩み、旅行記、その時々のお歌や文章となつて、この「ひろば」の紙面を埋めてきました。「ひろば」は又入居の皆様お一人おひとりの人生のドラマが繰広げられる舞台でもあったと思います。「ひろば」が百号を迎えることが出来たのは、もう一人、原稿を寄せてくださいます入居者様はもとより、この人なくしてはここまで続くことはなかった人、黒子に徹しておられるので、ご紹介出来ないのがとても残念ですが、毎月月末に一度、忙しい合間を縫ってロータスに来て下さり、自分の事として関わり、編集して下さるので、その姿勢は最初から一貫して変わらぬ、今もって深く熱い思いで関わり続けて下さっています。そういう方々の支えのお陰で百号という記念すべき回を数えるまでやってこれたのだと、この紙面をお借

## 川柳

「鯉のぼり」

最後には 皆なで泳ぐ 鯉のぼり

鯉のぼり 考えた人 ワンダフル

鯉幟 昔元気に 泳いだね

マンションに 小さき鯉のぼり 立て

富士山の 上ではためく 鯉のぼり

鯉幟 巨体をだらりと 昼下がり

男の子 鯉のぼりより 優しい子

青空に 真鯉緋鯉も 風を飲む

いつの世も 優雅におよぐ 鯉のぼり

鯉のぼり 五月の空を 青々と

読者より

花散るや さはさりながら 燃ゆ想い

## 五月の行事予定

六日(木)	九時	換気扇の掃除
七日(金)	九時	換気扇の掃除
八日(土)	一五時	親睦会
一〇日(月)	一四時	押し花
一二日(水)	一四時	避難訓練
一三日(木)	一四時	川柳「活躍」
一四日(金)		ゴキブリシート取替日
一六日(日)	九時	散髪
一八日(火)	一四時半	お花
二五日(火)	一四時	エステ
二六日(水)	九時五〇分	買い物
二七日(木)	一一時	食事会「かつ泉」

♪ まじかグループの歌は今月お休みです  
大島先生は五日(水)十時からふれあいセンターにて出演されます ♪



## お花見 風景



りして深く深く感謝申し上げます。

ケアハウスロータス桑野は、ひとりで食事が作れない程度の虚弱老人、六十歳以上の方なら何方でも入居できる食事と入浴のサービスが付いたアパートという風にお考え頂いたら、どんな施設かお分かりいただけるのではないかと思います。一つ一つのお部屋は独立していて、その方のお住まいです。在宅扱いになりますので、散歩を楽しむ人、デイケアに行かれる人、ご家族様と一緒に外出されたりと、外出外泊は自由です。お部屋でゆっくりとご自分の趣味を生かして過ごされたり、猫の額ほどの菜園でお花を育てて楽しめる方、野菜を植えられたりと、本当に縛られることのない、それでいて、夕食時には皆さんと顔を会わせて、一人ではなく賑やかに、お酒を飲まれる方は晩酌しながらお食事を楽しめます。社会情勢の変化と共に、人生の終焉を家族と一緒に過ごすのではなく、ご自分の自由と安心と安全を求めて、このような施設を利用される方が、だんだんと増えて来ています。社会福祉法人という枠組みの中で、その方の年金収入と公的補助金で賄っていますので収益事業ではありません。ロータス桑野も今年で十年の節目を迎えます。「ひろば」も八年四ヶ月で百号を迎えました。取りとめもなくその時その時のロータス桑野への思いを綴って参りましたが、この節目を気に新しい方向性を打ち出して行きたいと考える次第です。

